

月島通信

2020（令和2）年8月期 ① <8/3～8/16現在> No.313

※リンク先は2020年8月時点のものです。すでにリンク切れの場合がありますので、その際はご了承ください。

☆ カテゴリー ☆ 見出し ☆ 特記情報 ☆ 参考サイト ☆

1 【菓子】

■ロッテ、カルビーと設立「おかしな研究所」第2弾 菓子新市場創造へ

8/4、ロッテは、カルビーと立ち上げた「おかしな研究所」の第2弾商品として「トッポ〈とうもりこ〉」を発売。トッポ担当者が「とうもりこ」の大ファンだったことから開発が実現。カルビーの「とうもりこ」のおいしさを「トッポ」のチョコレートとプレッツェルのバランスで再現した。

<https://okashina-kenkyu.jp/>

2 【菓子・CVS】

■ローソン新スイーツ、“パリッパリィ”「パリムッシュ」&“ふわふわん”「チームツフル」

8/11、ローソンはクレームブリュレ×パイシュークリーム「パリムッシュ-ブリュレパイシュー-」と、レアチーズケーキ×スフレワッフル「チームツフル-スフレふんわりワッフル レアチーズ-」を発売。いずれも新食感を楽しめるワンハンドスイーツ。

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1404057_2504.html

3 【パン】

■イートアンド、冷やしておいしいひんやりスイカ食パン』『スースー食パン』販売開始

8/1より、ベーカリーカフェ業態「R Baker」等で冷やして美味しい食パンを期間限定で販売。まるでスイカのような見た目が特徴の「ひんやりスイカ食パン」と、天然ミントを使用したミントグリーンの爽やかな色合いの「ひんやりスースー食パン」。いずれも天然色素を使用し、冷やしても固くなりにくい生地を使用。冷蔵庫で冷やしてひんやりとした食パンを楽しめる。

https://www.eat-and.jp/company/ir/upload_file/tdnrelease/2882_20200731471975_P01.pdf

4 【 FF・飲料 】

■モス、特定地域でしか味わえない「ご当地シェイク」を続々投入

8/14より、モスバーガーは日本各地の地域食材を使った「まぜるシェイク」を発売。地域活性化や地産地消を応援するのが目的。まず、神奈川県と東京都で「まぜるシェイク 湘南ゴールド」を発売。8/15には栃木県と群馬県で「同 とちおとめ」、新潟県で「同 ルレクチェ」を発売。今後、中京・北陸地域、東北地域、北海道地域、沖縄地域でも展開していく。

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2008/06/news120.html>

5 【 情報・素材 】

■練りごまの需要拡大 スイーツ提案も進む

練りごまの需要が広がっている。業務用は担々麺人気げん引。直近では巣ごもり消費で家庭用が2桁近く伸長するメーカーも。各社が付加価値製品として販売強化していることもあり、今後の伸びしろとして期待できるのがスイーツ用途。近年では練りごまを使用したアイスクリーム専門店が登場し、新しい使い方として注目されている。

<https://news.nissyoku.co.jp/news/mitsui20200729060820869>

6 【 情報・土産 】

■ネット予約で密を回避 withコロナの東京駅みやげ

JR東日本提供のオンラインショップ「ネットでエキナカ」は東京駅内店舗の人気商品を購入できる。希望受取日の数日前までに予約注文すれば、改札内店舗や指定場所で待たずに受け取り、店頭で並ばずにお目当ての商品を確実に購入できる。今夏は今までオンラインショップでは購入できなかった東京駅限定品や夏季限定商品のラインアップが増加中。

<https://www.net-ekinaka.com/shop/default.aspx>

7 【 情報・流通 】

■イオンリテール、都市型ショッピングセンター「イオンそよら」

イオンリテールは、小商圈に展開する都市型ショッピングセンター「イオンそよら」の出店計画を発表。安さよりも利便性を重視したライフスタイル分析より、「通う・集う・つながる場」をキーワードに、日々の暮らしを楽しく便利にする毎日のように自然と通う生活拠点がコンセプト。1号店は大阪福島区に今年3月オープンした「イオンそよら海老江」。

https://www.aeonretail.jp/pdf/200807R_1.pdf